



沖宏治（MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社サステナビリティ推進部部長 / MS&ADインターリスク総研株式会社基礎研究部長 / 東北大学ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点客員教授）

○プロフィール

MS&ADグループにおいて、過去米国・英国通算9年の海外駐在を含む企業営業を25年以上経験。2020年から持株会社のサステナビリティ推進部に所属して、海外拠点を含むグループ全社（社員数約4万人）のサステナビリティに関する戦略策定・企画・推進を担当。加えて、2023年4月からはグループ会社のインタ総研で、主に気候変動や自然資本関連のシンクタンク業務を推進。社外の役割として、2022年2月から2023年5月まで国内の開示基準を策定するサステナビリティ基準委員会（SSBJ）の委員として国内のサステナビリティ開示基準策手に関与。2023年4月からNP拠点に参画し、現在ターゲット2「ネイチャーポジティブに向けてお金が流れる仕組みを作る」のリーダーとして運営を推進。

○事前に学習しておいて欲しい本、動画など

MS&ADグループのTCFD・TNFDレポート2025

<https://www.ms-ad-hd.com/ja/csr/report/main/06/teaserItems1/00/linkList/0/link/greenresiliencereport2025.pdf>

○最近のお仕事、興味関心

・最近のお仕事

①2027年4月、三井住友海上とあいおいニッセイ同和が合併予定であり、

新会社における「サステナビリティ」と「シンクタンク」の取組みの方向性検討

②NP拠点の運営メンバーとしての業務

・興味関心

マクロ政治・経済動向(地政学リスク、経済安全保障等)、株価動向